

IV 付録

(1) 山形の日ごろの子育てと一時保育について

あ～べの親子広場に遊びに来た親に対する調査

吉本 朋子

あ～べには、親子が一緒に来て遊ぶ親子広場と保育スタッフによる一時保育の部屋が設けられている。ここを訪れる親たちを対象に、日ごろの子育ての特徴を見出し、それらと関連させて一時保育についての具体的なニーズを探ることを目的としてアンケート調査を行った。以前実施してあったこの調査を、ここにあわせて報告する。

調査方法 自記入式質問紙による調査であった。あ～べの受付で1家族ごとに子どもの数の質問紙を直接手渡して、帰るときまでに記入してもらい、帰りがけに回収した。

調査対象 山形市にある「子育てランドあ～べ」の親子広場に遊びに来た68家族（子ども数98人）

調査時期 2004年7月

回収結果 配布数98、回収数96（回収率98%）、有効回答数96（有効回答率98%）

結果と考察

No1 あなたはお子さんの 母 60 父 7 祖母 2

No2 あなたの年齢 20代 16 30代 48 40代 3 50代以上 2

No3 お子さんの年齢 0～9歳

No4 家族形態 核家族 43 三世代同居 21 四世代同居 1 その他 3

No5 母親の職 有職 29 無職（専業主婦） 36

本報告では、No4 家族形態（核家族・同居）と No5 母親の職（有職・無職）による分類を、質問紙調査項目の回答に対して行った結果を中心に述べることにする。

No6 「学校、幼稚園、保育園に通っていないお子さんを、ふだん日中みている人は誰ですか」（母・父・祖母・祖父・その他）

回答を母親の有職・無職の別と同居・核家族の別で分類してみると

核家族無職の場合	全員母
同居無職の場合	母（と祖母）
核家族有職の場合	祖母（と祖父）
同居有職の場合	祖母（と祖父）

これらの結果は3種類に分かれた。父という回答はなかった。

家庭で日中乳幼児をみているのは、稼ぎ手でない人たちであった。その優先順位は母・祖母・祖父の順であった。

No7 「お子さんは育児サークルに入っていますか？」（現在入っている・かつて入っていたことがある・入っていない）

核無職	経験あり 4	経験なし 15
核有職	経験あり 4	経験なし 13
同居無職	経験あり 5	経験なし 6
同居有職	経験あり 1	経験なし 9

全体では4分の1の家庭が育児サークル参加の経験があった。核家族と同居家族を比較すると、同居家族のほうが育児サークルを経験している割合が大きかった。すなわち、母親が孤独になりやすく子育てサークル参加のニーズが高いはずの核家族よりも、むしろ同居家族のほうが育児サークルによく参加していることがわかった。同居家族では、母親が地域の情報ネットワークをもつ同居の祖母などから、育児サークルの情報を得ているようであった。

No8 「学校、幼稚園、保育園に通っていないお子さんを一時的に預けたいと思ったことがありますか？（同居の夫や祖父母に預けることも含む。）実際に預けたことがありますか？」

一時的に預けたいと思ったことがあるが、実際に預けたことがないのはどういうときなのかを詳しくみてみた（母親 67 人中）。

買い物や外出のとき 18 人

冠婚葬祭のとき 15 人

自分や家族が通院するとき 13 人

上の子の学校・幼稚園の行事のとき 8 人

自分の体調が悪いとき 5 人

その他 父入院 母美容院 食事 持ち帰りの仕事ある時

長時間外出（母乳）コンサート 映画 リフレッシュ

歯医者 急用 引越し リフォーム 旅行

一時的に預けたいと思ったが実際には預けなかったという体験をしている母親がいる一方で、一時保育にまったく関心のなさそうな母親（同居有職）がみられた。同居の祖母などが家庭での子どもの世話を引き受けているので、母親が気にする必要がないようであった。

No9 「今、お子さんを一時的に預けたいと思ったときに預け先はありますか？」

この質問の回答を母親の有職・無職の別と同居・核家族の別で分類してみると

核無職 ある 18 ない 6

核有職 ある 18 ない 1（祖母がみている）

同居無職 ある 10 ない 2

同居有職 ある 8 ない 2

有職核家族の場合 100%が一時的な預け先があったのがきわだっ

ている。これに対して、母無職核家族の場合 25%が一時的な預け先がなかった。核家族においては、一時的な預け先を確保できている母親が仕事をしていることがわかった。

No9 (つづき) 「一時的な預け先はどのようなところですか？」

核無職 (預け先がある 18 人について)

家族 11 あ〜ベ 4 友人 3 その他保育所の一時保育 4
幼稚園のホームクラス 1

核有職 (預け先がある 18 人について)

家族 15 あ〜ベ 3 友人 4 その他ファミリーサポート 1

同居無職 (預け先がある 10 人について)

家族 10 あ〜ベ 2 友人 1 その他一時保育 3 実家 1

同居有職 (預け先がある 8 人について)

家族 8 あ〜ベ 2 友人 1 その他夫の姉 1 保育園 1

同居の場合は全員が家族を挙げたが、核家族では家族を挙げなかった人たちがみられた。友人と答えた割合が、核家族のほうが同居よりも多かった。

No10 「お子さんを 一時的に預けることについて心配なこと、困っていること」

この質問にたいする自由記述の回答は、内容によって (1) 自分に関すること (2) 子どもに関すること (3) 家庭のこと (4) 預け先のこと、の 4 種類にまとめることができた。具体的な回答事例を以下に示した。

(1) 自分に関すること

自分が病気の際は預け先に連れて行くのもつらい。

転勤族なので親や家族が近くにいないので、母が体調を崩したときなどとてもつらい。

子どもを預けること自体に少し抵抗があるのであまり預けません

(核家族無職)。

(2) 子どもに関すること

ぐずったりしないかどうか(1歳)。

とても人見知りなので泣くと思う。

おむつがまだとれていないのでトイレが心配。

子どもの後追いがひどい頃なので自分が相手しないと泣き続ける。

食事の好き嫌が多いので他人に気軽に預けられない(核家族無職)。

友人とうまくやっているか、自分のことはきちんとできているか(3歳幼稚園)。

けが。

具合悪くならないか、泣かずに遊べるか。

子どもが預ける人に慣れるかどうか。

子どもが不安に思わないか。

(3) 家庭のこと

祖父母の年齢が高く長時間頼みにくい(同居無職)。

夫以外は簡単に預けられない。

共働きで2人とも早く帰宅することができないし、急に時間外の仕事になることもある同居の祖父母の理解を得られずあまり子どもをみてくれないので困っている(常勤職)。

(4) 預け先のこと

預ける人が信頼できるかどうか。

場所が遠い。

託児を頼みたいが、病気をもらってくるか慣れないとかが心配。

急なとき(下の子の発熱など)困ってしまう。友人や近所の方も「どうぞ」とはいえ気兼ねする。

預けるにも迷惑がかかる(大泣き)。

急に具合が悪くなったときの対応。

5時までみてもらえるととってもありがたい(同居無職)。

(あ〜べで) 昼食時に軽食が出ればありがたい。

時間が短い。

保育士の数と子どもの数のバランス（ほったらかし、事故が起きないかと心配）。

正当な理由がないと預かってもらえないところが多い（核家族無職）。

No11 あ～べの託児ルームを知っていたか はい62 いいえ4

これまで親子広場にきたことがあって、託児ルームの存在を知らなかったのは2人だけであった。ほとんどすべての親が知っていた。

まとめ

調査結果より、山形市の子育ては、同居の祖母・祖父の協力に大きく支えられていることが示された。両親が共働きの場合に同居の祖母・祖父が子どもの世話をするのはもとより、母親が専業主婦の場合でも、同居の祖母などが子育てサークルや一時保育などの地域の子育て情報を母親にもたらすなどして、親が子育てしやすいようによく自然に協力している姿があきらかになった。母親が働いている場合には、同居の祖父母が子育てを肩代わりして、母親は仕事にほぼ専心しているようなケースもみられた。

このように同居が多く、子供を持つ母親が仕事をするのが普通にみられる山形市にあって、核家族で仕事をしていない専業主婦は、京都市のような都会よりもっと心理的に孤立した子育てを強いられていることがうかがえた。

一時保育についても、核家族で仕事をしていない専業主婦の4分の1は、一時的な預け先をもたず、母親自身が通院するときに子どもを預けたくてもできずにいるといった状況が示された。

以上のことからわかるように、やまがた育児サークルランドの活動は、山形の専業主婦の「子育ての仲間がほしい」という切実な状況と必要性から生まれたものと考えられる。

山形では、サークルどうしの連携などの対人的ネットワークが育つ方向に、子育てサークルの活動が発展していつているが、これは、人間関係のもちかたを大家族や地域社会で成長するなかで会得して

いる人たちが一般的に多いことと関係しているのではなかろうか。

京都市などの都会と山形市の場合を比較することによって、子育てサークルの活動をとおしてどのような「大人の発達」がみられるかを検討することができるだろう。今後のテーマのひとつである。

(2) 資料

資料① I. あ～への歩みと今

表1 特定非営利活動法人 山形育児サークルランド・「子育てランドあ～へ」設立の経緯と活動内容

年月	子育て支援活動	調査活動	活動の広がり(委託事業など)
1996年(平成8)12月	§ 育児サークルどうしの、横のネットワークづくりをめざして活動開始 ☆ リーダー会議(2ヶ月に1回、於:公民館) ☆ 男女共同参画センターの会議室でミーティング(1週間に1回、於:男女共同参画センター)		
1998年(平成10)3月	§ 運営団体「やまがた育児サークルランド」設立 …育児サークルを卒業した人がサークルを応援 ☆ 登録サークルの支援 ☆ 託児事業、育児に関する情報提供、スタッフの研修、講座開講 ○ 山形市に対し、育児サークルの活動場所の確保を要請	第1回アンケート調査「山形の育児サークルと子育て環境に関する調査」 育児サークルに来ている親の意識調査 →子どもを安心して遊ばせられる場所へのニーズ 第2回アンケート調査「子育て中の家庭における家事分担と子育てに関する調査」	
1999年(平成11)3月	○ まちづくり市民会議(山形市主催)に参加 行政にやって欲しいこと、中間に位置する市民団体にできることを提案 母親へのよびかけ	育児サークル・育児支援サークル等の活動実態調査(山形市少子化対策室委託) 第2回アンケート調査「子育て中の家庭における家事分担と子育てに関する調査」	
2000年(平成12)	☆ 「子育て通信」(山形新聞)執筆 山形松阪屋閉店、その後4階より上、山形市・県が借り上げ決定(借り上げ時期は不明)	第3回アンケート調査「山形市における未就園児の一時保育に関する調査」 →理由を問わず、安心して、安価で預けられる場所へのニーズ 3回にわたるアンケートの総括報告書『育児サークル機能の再評価ー1999年から3か年にわたるアンケート調査の総括よりー』	山形市男女共同参画センター市民企画講座(2002年度まで)
2001年(平成13)	☆ 地域子育て支援及びネットワーク推進事業(社会福祉・医療事業団体助成事業)		
2001～2002年(平成13～14年)	☆ 子育てサークルネットワーク支援事業((財)児童育成協会こどもの城モデル事業) ☆ 育児サークル運営マニュアル編集『みんなであそぼ～育児サークル活動マニュアル～』(社会福祉・医療事業団子育て支援基金助成事業)		
2002年(平成14)			生涯にわたる男女共同参画学習促進事業(文部科学省委託) ①子育てフォーラム(県内延べ14回) ②ジェンダーに関する意識調査 ③ジェンダーを考える交流広場・学習会(県内延べ9回)
6月	☆ 子育て支援施設「子育てランドあ～へ」の運営開始 ……現在地での活動の始まり(山形市補助事業…施設改修費用を山形市が負担、賃貸料は商工会議所)		
2003年(平成15)3月	§ 「やまがた育児サークルランド」特定非営利活動法人として登記(NPO法人格を取得) ☆ 子どもNPOフォーラム in 山形 共催 ☆ 2003年度子育てサークルネットワーク支援事業 ☆ 東北公益文科大学NPO支援事業	育児サークル・育児支援サークル等の活動実態調査	平成14年度文部科学省「生涯にわたる男女共同参画学習促進事業」『気づき・学び・そしてアクション in やまがた』事業報告書 みんなで「やまがた子育て応援団」事業(山形県児童家庭課委託事業) ボランティア育成のための事業 他団体と共に 進化する子育て実行委員会((財)山形県生涯学習文化財団地域づくりグループ連携広域学習事業)

○: 行政(市・県・国)への働きかけ

☆: 団体としての活動

施設のご案内

おやこ広場

◇遊びコーナー

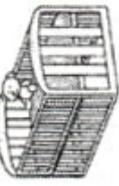
親子で遊べる広場です。小さい子向けの楽しいエア―遊具があります。

◇情報コーナー

子育てに関する情報をインターネットで検索したり、子育てに関する本をご覧いただけます。絵本コーナーもあります。

託児ルーム

ご利用になる方の目的を問わず、お子様をお預かりいたします。
(最長3時間まで)



多目的・親子トイレ

◇親子トイレ

子ども用のかわいいトイレやベビーシートがあります。

◇多目的トイレ

車いすやベビーカーでもご利用いただけます。



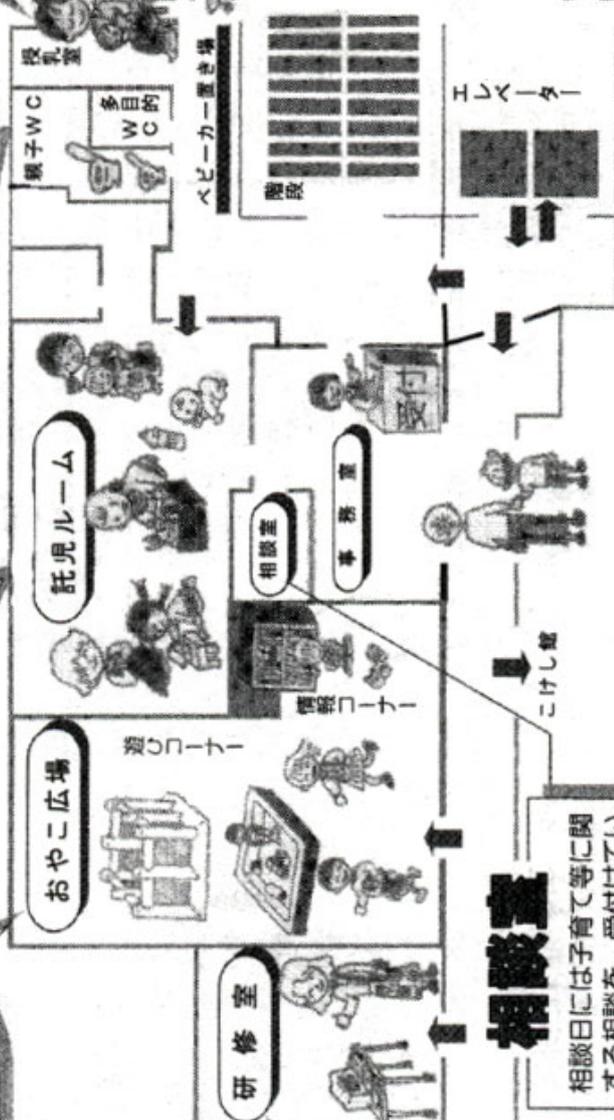
授乳室

ただみコーナーがあります。ここで、おむつ替えもできます。



研修室

IT講習会や、親子で学べる講座を行います。



相談室

相談日には子育て等に関する相談を、受付けています。

- おむつ替えコーナー、授乳室、ベビーカー置き場も設置しています。お気軽にご利用ください。
- あくべ内は飲食禁止となっております。ご協力をお願いします。



資料③ II. 本研究の目的と手法

1.

- ①あなたの年齢は何歳代ですか。《20代・30代・40代・50代以上》
- ②あなたの家庭はどのような形態ですか。《核家族・3世帯同居・その他（ ）》
- ③あなたの最終学歴は、この中のどれに当てはまりますか。
《* 中学校卒業 * 高等学校卒業 * 短大・高専・専修学校（専門課程）卒業 * 大学卒業 * 大学院卒業 * その他》
- ④あなたはこの地域でどれぐらい暮らしていますか
《5年以内・5～10年程度・10～15年程度・15～20年程度・20～30年程度・30年以上》

2.

- ①学生を卒業してからこれまでに仕事をした経験がありますか。(はい・いいえ)
- ②①で「はい」と答えたかたは、具体的にどのような内容で、期間はどれくらいですか。

3.

- ①あなたには現在の自分を支えている価値観・モットー・言葉などがありますか。思いつくものがありましたら、書いて下さい。
- ②①で記入された方は、それはおもに誰の（または何の）影響を受けていると思われませんか。
- ③あなたの結婚するまでの考え方で、以下の中で近いと思われる方を選んで答えて下さい。
 - ・結婚は《すべきだ・したい・その他（ ）》
 - ・結婚したら仕事は《やめるべき・続けたい・その他（ ）》
 - ・子育ては《役割だ・楽しい・その他（ ）》

・子育てが一段落したら《家にいるべき・働きたい・その他（ ）》

- ④ あなたの結婚するまでの考え方は、おもに誰からの（または何からの）影響を強く受けていると思いますか。

4.

- ① あなたは、あなたの今住んでいる町や村が好きですか
（好き・まあ好き・どちらでもない・あまり好きでない・嫌い）
- ② あなたは将来もずっと今の地域に住んでいたいと思いますか。それとも他の地域へ移りたいですか。
（住んでいたい・移りたい・どちらでもよい）

5.

- ① 「育児サークルランド あーべ」にはどのような形で参加されていますか。
できるだけ具体的に書いてください。

- ② どれくらいの期間参加されていますか。（ ）年（ ）ヶ月

6.

- ① 「育児サークルランド あーべ」での自分の活動について、満足されていますか。
（そう思う・まあそう思う・どちらともいえない・余りそう思わない・そう思わない）

- ② ①についてなぜそのように思われますか。

- ③ あなたは最近 1 年間で、あなたの住んでいる町や村で次のような活動に参加したり、行動をしたことがありますか。次の中から、参加したり、行なったりしたことがあるものを、いくつでもあげて下さい

（1 地域のお祭り 2 地域のスポーツやレクリエーションの大会 3 地域の清掃や防災などの活動

4 公民館・青年館などの講座や催し 5 国際交流に関する活動 6 募金・献血 7 高齢者のための施設を訪問する 8 障害をもった人のための施設を訪問する 9 上記以外のボランティア活動 10 全く参加していない）

7.

- ①あなたのお子さんの年齢は何歳ですか。(才)(才)(才)
(才)
- ②あなたがあーべの活動に参加した時(し始めた時)、お子さんは何歳でしたか。(才)(才)(才)(才)
- ③あーべでの活動を始めた当初、活動と子育てとの両立は難しくありませんでしたか。
(とても難しかった・まあ難しかった・どちらでもない・あまり難しくなかった・全く難しくなかった)
- ④現在はどうか。
(とても難しい・まあ難しい・どちらでもない・あまり難しくなくない・全く難しくなくない)
- ⑤活動を始めてから、子育てのしかたが変わりましたか。(はい・いいえ)
- ⑥⑤で「はい」と答えた方は、具体的にどのように変わりましたか。
- ⑦あなたは子どもに将来どのような大人になってほしいと思いますか。

8.

- ①「育児サークルランド あーべ」における活動は、生活の中でどれぐらいの時間の割合を占めていますか。
- ②ここでの活動はあなたにとって、どのような時間ですか。
(例. 安らぐ・役に立てる)
- ③あなたの「あーべ」における活動に対して家族の理解はありますか。
(とてもある・まあある・どちらでもない・あまりない・全くない)

達成感イベントの経験について

達成感イベントとは達成感を感じ得た出来事のことです。例えば“自分はすごいぞ”“やったあ”と思った出来事を指します。達成感イベントに関する以下の質問にお答え下さい。

- ① 小・中学校生活で達成感イベントがありましたか。（はい・いいえ）
- ② ①で「はい」と答えた方は、具体的にどのようなことですか。
- ③ 高校・大学（短大・専門学校）生活で達成感イベントはありましたか。（はい・いいえ）
- ④ ③で「はい」と答えた方は、具体的にどのようなことですか。
- ⑤ 社会人になって達成感イベントはありましたか。（はい・いいえ）
- ⑥ ⑤で「はい」と答えた方は、具体的にどのようなことですか。

9.

- ① 現在あなたはどのような社会問題に関心がありますか
（例・学歴によって収入や仕事に格差があること・社会福祉が充実していないこと）
- ② 上記のような社会問題に対して、自分はどのようなことが出来ると考えられていますか。
- ③ あなたは“社会に貢献している”と感じていますか。（はい・いいえ・どちらでもない）

10.

- ① 「子育てランドあーべ」の活動を通して、参加される以前と参加されてからはどのような変化がご自身にあったと思われますか？以下の3つの視点からお答え下さい。
＜生活面・生き方・人間関係＞

資料④ II. 本研究の目的と手法

この質問紙では、日頃のあなたのものの感じ方・考え方などについてお尋ねします。以下の文に書かれたことが自分にどれくらいあてはまるかについて、次の①～⑤の中から選んで、その番号を選んでお答え下さい。正しい答えや、良い答えなどは特にありませんので、あまり考えこまず、感じたままにお答え下さい。

<選択肢>

① そう思う ② まあそう思う ③ どちらともいえない ④ あまりそう思わない ⑤ そう思わない

1. 立てた計画はうまくできる自信がある。 ()
2. しなければならないことがあっても、なかなかとりかからない。 ()
3. 初めはうまくいかない仕事でも、できるまでやり続ける ()
4. 新しい友達を作るのが苦手だ。 ()
5. 重要な目標を決めても、めったに成功しない。 ()
6. 何かを終える前にあきらめてしまう。 ()
7. 会いたい人を見かけたら、向こうから来るのを待たないでその人の所へ行く。 ()
8. 困難に出合うのを避ける。 ()
9. 非常にややこしく見えることには、手を出そうとは思わない。 ()
10. 友達になりたい人でも、友達になるのが大変ならばすぐに止めてしまう。 ()
11. 面白くないことをする時でも、それが終わるまでがんばる。 ()
12. 何かをしようと思ったら、すぐにとりかかる。 ()
13. 新しいことを始めようとしても、出だしてつまづくとすぐにあきらめてしまう。 ()
14. 最初は友達になる気がしない人でも、すぐにあきらめないで友達になろうとする。 ()
15. 思いがけない問題が起こった時、それをうまく処理できない。 ()
16. 難しそうなことは、新たに学ぼうとは思わない。 ()
17. 失敗すると一生懸命やろうと思う。 ()
18. 人の集まりの中では、うまく振舞えない。 ()
19. 何かをしようとする時、自分にそれができるか不安になる。 ()
20. 人に頼らない方だ。 ()
21. 私は自分から友達を作るのがうまい。 ()
22. すぐにあきらめてしまう。 ()
23. 人生で起きる問題の多くは処理できるとは思えない。 ()

資料⑤ IV. 付録 (1) 一時保育

育児サークルの参加者に対するアンケート調査

私たちは山形県下の育児サークルの活動の実態と参加者自身の変化について調査しています。以下の質問について当てはまるものに○をつけたり、ことばを記入して、ありのままをお答えください。

立命館大学学術フロンティア推進事業 子どもプロジェクト

I.

- ①あなたの年齢は？ ・20代 ・30代 ・40代 ・50代以上
- ②あなたの家庭は？ ・核家族 ・3世代同居 ・その他（ ）
- ③あなたは山形県内でどれぐらい暮らしていますか
・5年以内 ・5～10年程度 ・10～15年程度 ・15～20年程度 ・20～30年程度
・30年以上
- ④あなたの夫は転勤族ですか。 ・はい ・いいえ
- ⑤ ④で「はい」の方は、以前はどちらにお住まいでしたか。（ ）

II.

- ①あなたの現在活動している育児サークル名は？（ ）
（ ）
- ②育児サークルに参加したきっかけは？
（ ）
- ③あなたのお子さんの年齢は？ 年齢順に（ 才）（ 才）（ 才）（ 才）
- ④育児サークルに参加したことで、あなたの人間関係や子育てに何かいい影響がありましたか。 ・はい ・いいえ
- ⑤ ④で「はい」の方は、具体的にどんなことですか。
（ ）
- ⑥育児サークルでのあなた自身の活動に満足していますか。
・そう思う ・まあそう思う ・どちらともいえない ・余りそう思わない ・そう思わない

⑦良い仲間が集まれば、自分達で育児サークルを作ってみたいと思いますか。

・はい ・いいえ

⑧ ⑦で「はい」の方は、なぜそう思いますか。

()

Ⅲ.

①あなたは活動当初、何を求めて育児サークルに参加しましたか。1つ○をつけて下さい。

1. 子育ての相談（情報交換）
2. 母親同士の仲間作り
3. 子どもの仲間作り
4. 様々な活動への参加
5. 自分の居場所
6. 育児サークルの運営
7. その他（ ）

②今、育児サークルに参加している理由は当初と変わりましたか。 ・はい ・いいえ

③②で「はい」の方は今は何を求めて育児サークルに参加していますか。1つ○をつけて下さい。

1. 子育ての相談（情報交換）
2. 母親同士の仲間作り
3. 子どもの仲間作り
4. 様々な活動への参加
5. 自分の居場所
6. 育児サークルの運営
7. その他（ ）

④現在の育児サークルの活動は、あなた自身が期待するものとどの程度合っていますか。

- ・とてもあっている
- ・まああっている
- ・どちらともいえない
- ・余りあっていない
- ・全くあっていない

Ⅳ.

①あなたは現在、いくつの育児サークルに参加していますか。()

②あなたが参加している育児サークルの活動日程は？ (1ヶ月につき 回)

③あなた自身の育児サークルの参加は？ (1ヶ月につき 回)

④あなたが初めて育児サークルに参加した時、お子さんは何才でしたか。

(才) (才) (才) (才)

⑤あなたが育児サークルに参加した期間の合計は？ (おおよそ 年 ヶ月)

⑥育児サークルで役や係を経験したことがありますか。 ・はい ・いいえ

⑦⑥で「はい」の方は、具体的にどのような役や係ですか。

・リーダー ・会計 ・リーダーの補助 ・その他()

⑧あなたの育児サークルには、リーダー以外に役や係がありますか。

・はい（具体的に： ） ・いいえ ・よく知らない

⑨あなたの育児サークルでは役や係はどうやって決めていますか。（例：立候補、順番に回ってくる、他薦による など）（ ）

⑩役や係を経験した方は、良かったことや苦労したことがありますか。・はい ・いいえ
（具体的に： ）

⑪リーダー経験のある方は、育児サークルの活動の仕方（活動プログラムや場所の確保など）をどうやって知りましたか。
（ ）

⑫お子さんが保育所や幼稚園に通うようになって、あなたは育児サークルに関わりたいですか。 ・はい ・いいえ

⑬ ⑫で「はい」の方は、なぜ、そう思いますか。
（ ）

⑭山形県下の育児サークルのリーダー研修会に参加したことがありますか。
・はい ・いいえ

⑮ ⑭で「はい」と答えた方は、リーダー研修会に何を期待しますか。
（ ）

V.

① 育児サークルの活動において、対人関係で悩んだことはありますか。 ・はい ・いいえ

② ①で「はい」の方は、どうやってそれを解決したり、対処したりしていますか。1つに○をつけて下さい。

1. 時が経つのを待った
2. 気分転換をしてそのことを気にしないようにした
3. 友達に相談した
4. その人と距離をとるようにした
5. 開き直った
6. その他 （ ）

●これから先はあなた自身のことについて、お聞きします。差し支えない範囲で答えて下さい。

VI.

①あなたは現在仕事をしていますか。・常勤 ・パート ・内職 ・自営 ・していない

②あなたの最終学歴は、この中のどれに当てはまりますか。

* 中学校卒業 * 高等学校卒業 * 短大・高専・専修学校（専門課程）卒業

* 大学卒業 * 大学院卒業 * その他（ ）

③学校時代の学科・専攻は？（ ）

④学生時代に何らかの職業を目指したいと思ったことがありますか。 ・はい ・いいえ

（具体的に： ）

⑤卒業してから仕事をした経験がありますか。 ・はい ・いいえ

⑥保育や子どもの教育の仕事経験がありますか。 ・はい ・いいえ

⑦ ⑤で「はい」の方は、⑥も含めて具体的な内容と期間は？

（内容： _____年）（内容： _____年）

（内容： _____年）

⑧退職経験のある方にお聞きします。その理由は何でしたか？

1. 結婚 2. 子どもの誕生 3. 家族の事情

4. 個人の事情（具体的に： ）

⑨仕事について今後どうしたいですか。

1. 専業主婦を続けたい 2. 子どもの手が離れたら働きたい

3. できるだけ早く働きたい 4. 仕事が見つかったら働きたい 5. 現在働いている

⑩あなたは趣味として続けてきた手仕事やお稽古事がありますか。 ・はい ・いいえ

⑪ ⑩で「はい」の方は、具体的な内容と期間は？

（内容： _____年）（内容： _____年）

⑫あなたは次の働き方のどれが自分に合っていると間思いますか。

・ 外で働く ・ 家で働く（収入あり） ・ 家で家事をする（収入なし）

